

伝統を受け継ぎ、明るい学校生活を目指し、淵中学校の生徒であるという自覚と誇りを持つよう。

常に言動に目を向け、立派な社会人となるために、次の心得を守ろう。

学校生活

- 1 8時05分までに登校、8時10分までに教室に入る。
正面玄関から登下校する。(南門からの出入りは禁止している。)
- 2 8時15分から8時25分まで朝読書に取り組む。
- 3 朝の短学活は8時25分から8時35分までとし、時間が来るまで教室から出ないようにする。
- 4 学習の決まりを守る。
(3・2・1運動(3分前教室入室・2分前着席・1分前黙想)。あいさつ・返事をはっきりと。)
- 5 昼休みは有意義に過ごし、屋上及び屋上への昇り口には立ち入らない。
予鈴で次の時間の準備をする。
- 6 校内では、来客・先生には元気に明るくあいさつを行う。
- 7 登校後は外出しない。
- 8 下校時刻は16時30分とし、居残りは担任・顧問の許可を受ける。
- 9 欠席・遅刻等の届は、保護者から電話でもしてもらい、本人からは連絡はしない。
- 10 校舎、校具等は汚したり、傷つけたりしないで大切に扱う。
- 11 ガラス等を破損した場合は担任を通して事務室に届け出る。(弁償の場合もある。)
- 12 上履き、体育館シューズは学年色の物を使う。(靴にはかかとに正しく記名する。)
- 13 体育館集合時には、体育館シューズに履き替える。
- 14 名札は購買部で準備しているものを購入する。氏名札は学校で準備する。
- 15 下校する時は通学路を通り、安全のため、暗い道や細い路地はさける。

服装容姿

- 1 制服は標準学生服とする。また、カッターシャツは白色とする。
スカート丈は、ひざがかくれる程度とする。中間服、半袖開襟シャツの下には下着を着用する。
名札・校章を付ける。衣替えは、季節に応じて自分で判断する。
- 2 学生服、標準服は、細工したり、特殊なものを着用したりしない。
- 3 まゆ剃りは禁止する。
- 4 頭髪については、校外活動(受験等)で支障がないものとする。
目に掛かる場合は学習に差しさわりのため結ぶ。
肩に掛かったら後ろで1つか2つに結ぶ。結ぶひもは黒・紺・茶のゴムとし、リボンなどの装飾品は禁止。ヘアピンは必要最低限とする。
※ 男女とも流行を追わない。
- 5 厳冬期の防寒具(コート等)は、玄関で着脱する。
- 6 マフラー・手袋は、色は華美でないもの(黒・紺・茶・グレー・白・ベージュを基調としたもの)とし、玄関で着脱する。
- 7 制服の下に着る防寒着の色は華美でないもの(黒・紺・茶・グレー・白・ベージュを基調としたもの)とし、上着から出ないようにする。

- 8 カバンは、学校指定のカバンとし、変形させたり、シールを貼ったり落書きをしたりしない。
(目印としてのキーホルダーをつけてよい。キーホルダーは自分、および他の人の邪魔にならない大きさとする。)
- 9 補助バックとしてのリュックは、華美でないもの(白・黒・紺・茶・グレー・ベージュを基調としたもの)とする。(大きさはリュック用のロッカーに入る程度とする)。
- 10 登校時には指示がある場合を除いて、制カバンを持ってくる。
- 11 男子のベルトは、黒・紺・茶の無地とする。
- 12 通学靴は白色の運動靴とし、体育(外用)と兼用する。
- 13 靴下は、色は白・黒・紺とし、無地かワンポイントとする。ただし、安全面の観点から、くるぶしが隠れるものとする。
- 14 女子の冬期のストッキングは、黒・ベージュを使用する。

所持品

- 1 教材費等の校納金は、紛失防止のため、登校したらすぐ所定の場所(購買部など)に提出する。
- 2 不必要な金銭は持ってこない。金銭の貸し借りは絶対にしない。
- 3 学習に不必要な物(スマホ、ゲーム機、漫画、カッターなど)は持ってこない。
- 4 学習用具の貸し借りはしない。
- 5 紛失防止のため、持ち物には記名をする。

校外生活

- 1 外出の際は、午後7時(冬は午後6時)までに帰宅する。
- 2 校区外への外出の服装は、あまり華美にならないようにする。
- 3 ゲームセンター、飲食店、ボーリング場・カラオケボックス・インターネットカフェ等への出入りは、防犯上の観点から、保護者同伴とする。
- 4 SNSの利用には十分注意し、悪口等の書き込みや、個人情報の流出をしない。特に、写真の投稿には注意を払う。
- 5 生徒同志のパーティー、外泊、旅行等は禁止する。
- 6 見知らぬ人から車、バイク等で誘われても絶対に応じない。
- 7 登下校の途中で買い食いはしない(部活動の際も同様)。